

義務教育機会確保法成立後の夜間中学増設の動きと、さらなる充実に向けて意見交流

10・11 全国に夜間中学を！さらなる開設と充実を！ 国会院内集会

2020年の国勢調査によると、さまざまな理由で義務教育未修了になっている方は、89万8748人（未就学者は約9万4千人、最終卒業学校が小学校の者は約80万4千人）となっています。また2022年度の不登校生徒の累計は24万5千人を超えています。これら義務教育未修了者、形式卒業者の学び直しとなる公立の夜間中学は、義務教育確保法成立後、設置が進み現在17都道府県に44校設置されています。一方未設置の府県はまだ多く、早期の設置促進が必要なのは言うまでもありません。

2021年に当時の菅内閣は「5年以内にすべての都道府県と政令指定都市に、少なくとも1か所ずつ設置することを目指す」と国会で答弁されました。「全国知事会などの協力を得て、取り組んでいく」とも述べられました。夜間中学等義務教育拡充議員連盟、全国夜間中学校研究会、各地の自主夜間中学等の力を集めて、一刻も早く各地に設置が促進され、義務教育未修了者並びに学びを求める全ての方々に基礎教育が行き届くよう、各地の動きを交流し学び合いましょう。多数の方のご参加を心から呼びかけます。

◇2023年10月11日（水）

午前10時00分～11時30分（受付9時40分）

◇衆議院 第一議員会館 地下1階大会議室（定員300名）

◇参加 無料

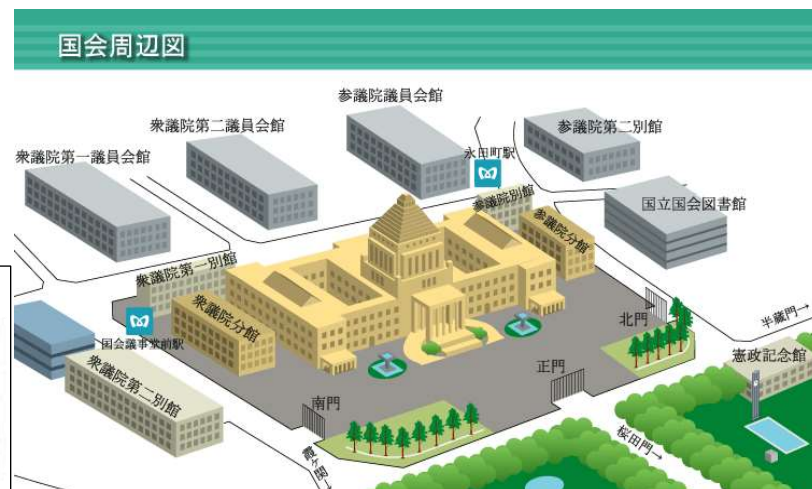
■参加申込み 全国夜間中学校研究会（荒川九中・和島）まで

メールアドレス n-wajima@mail.aen.arakawa.tokyo.jp

※件名に「院内集会申込み」、本文に「氏名」「ご所属」「電話番号」

を必ずご記載ください。《しめきり 9月29日（金）》

お問い合わせ 荒川区立第九中学校 03-3892-4177



東京メトロ丸ノ内線国会議事堂前駅1番出口5分

夜間中学等義務教育拡充議員連盟・全国夜間中学校研究会 共催